

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 6 年 4 月 5 日

事業所名 さくらんぼ八戸

保護者等数（児童数） 12 回収数 5 割合 41.7 %

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いい え | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------|---|----|---------------|---------|-------|--|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 5 | | | | たくさん体を動かせる環境で、喜んでいます。 | パーテーションを使用して、スペースの確保を図りながら、活動に応じて対応しています。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 4 | | | 1 | 保育士の先生と児発管の先生がおられるようです。 | 児発管をはじめ、保育士と児童指導員、機能訓練担当職員を基準以上に配置しています。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 5 | | | | 入口に段差があります。ほかには段差はないようですが手すりなどはないようです。 | 必要時は手助けをし、危険箇所は都度保護をするなどして対応しています。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 5 | | | | 玩具もいろいろのものがあって、楽しそうにしています。 | 片付けや分別がしやすいように、写真やキャラクターを提示しています。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 5 | | | | 計画書は作ってもらっています。 | 契約時に聞き取りを行い、以降は都度評価をすることで、計画書作成にあたっています。 |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 5 | | | | ガイドラインを知りません。計画書は作ってもらっています。 | ガイドラインは誰でも手に取れる場所にファイリングをしています。計画書はアセスメント等の結果より、成長を見ながら必要項目を作成しています。 |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 5 | | | | 実際の支援は見えていません。 | 計画書は職員間で共有し、支援を行っています。 |
| | 8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか | 5 | | | | たくさんイベントでいろんな経験をさせてくださってありがたいです。 | 季節に応じた活動を行い、都度話し合いや、時には児童の意見も取り入れながら予定作成と実施をしています。 |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | | | 1 | 3 | 公園などで、保育園のお友達と会ったりはしているようです。 |
| | 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 5 | | | | 契約時に聞きました。 | 契約時に説明、同意を得て契約を履行しています。 |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 4 | 1 | | | 計画書の説明は聞いています。 | ガイドラインはファイリングして見やすい位置に配置しています。計画書は都度説明し、同意を得て支援の実施を行っています。 |

| | | | | | | | | |
|----------|----|---|---|--|---|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか | 1 | | 2 | 2 | 相談には親身になってもらえます。トレーニングはないと思いつづす。 | 今後検討していきます。 |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 5 | | | | 送り迎えの時に話したり、連絡帳を見ています。 | 今後も継続していきます。 |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 2 | | 1 | 2 | 面談はないと思います。 | 面談は希望時に行っています。 |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | | 2 | 2 | 家族会などはないと思います。 | 保護者会等は検討をしながらも預かりニーズへの対応もあり断念しました。特に家族同士の連携交流に介入はしていません。 |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 5 | | | | 相談には親身になってもらえます。助言ももらえます。 | 相談内容と。会頭については職員間で共有できています。 |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 5 | | | | 配慮はしてもらっていると思います。 | 今後も継続していきます。 |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 4 | | | 1 | Instagramで見れますが、頻度が少ないと思います。 | 頻度が少ないため、今後、より楽しそうな雰囲気や伝わるように努めています。 |
| | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 5 | | | | されていると思います。 | 今後も継続していきます。 |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 3 | | | 2 | マニュアルはありましたが見ていません。説明は受けました。訓練はわかりません。 | ガイドライン同様にファイリングを行ない、見やすい場所に提示している。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 3 | | | 2 | 避難訓練先に行くことが多いと聞きました。 | 訓練名目として行わず、避難場所までお散歩として親和を深めている。今後も継続していく。 |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 5 | | | | 毎日とても楽しみに通っています。 | ありがとうございます。 |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 5 | | | | 過程に寄り添った対応をしてくださりとてもありがたいです。 | 固定化せずに楽しめるように努めています。 |

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。